

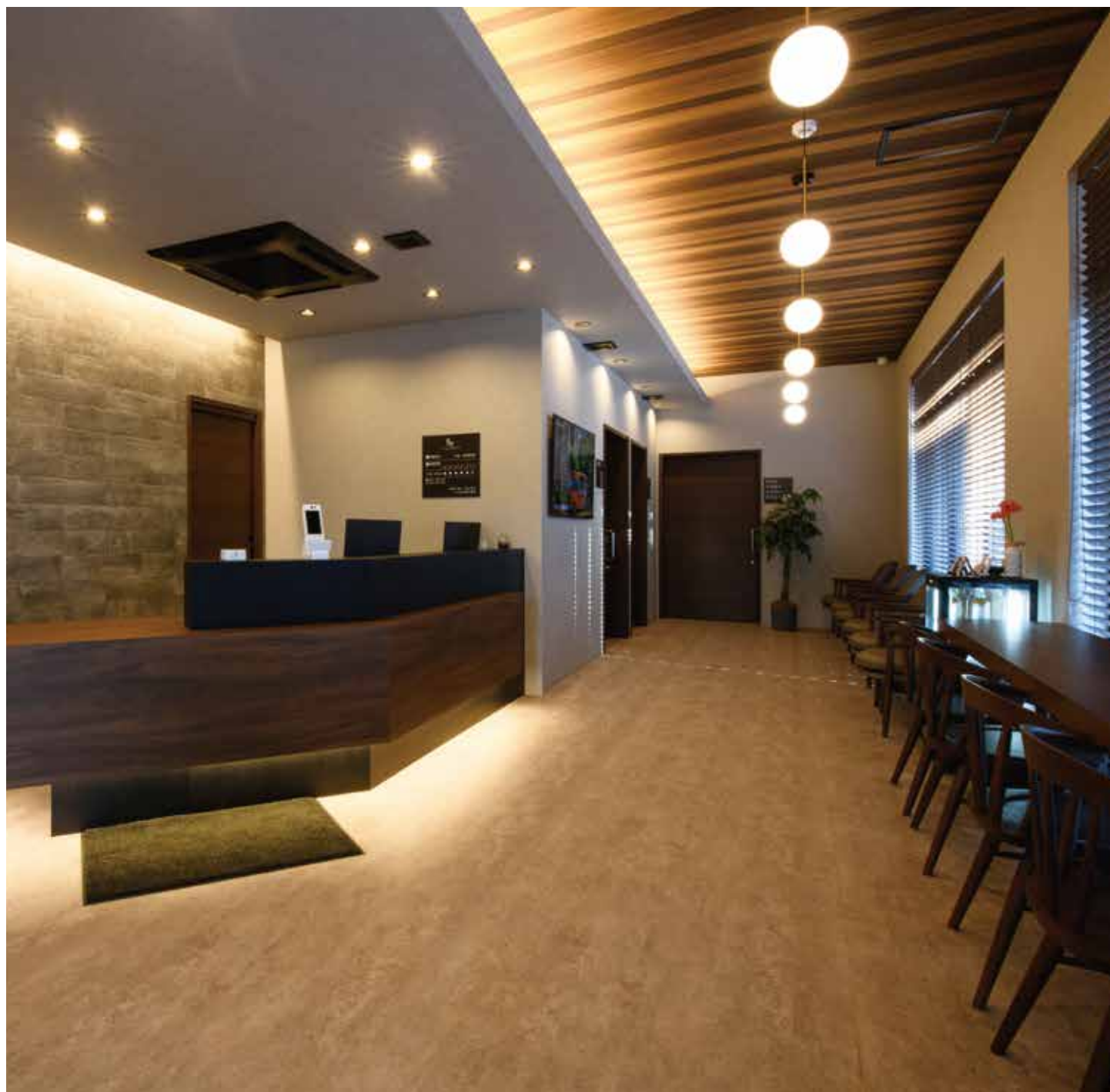
MOCX Green Buildings NEWS

「愛着ある土地を、愛される場所にしたい」
オーナー様の想いに応えるクリニック実例

Vol.1

2025.07

北海道版



MITSUI HOME



1



2



3



4



5

1.通りに面した壁一面に窓を配し、黒い壁にロゴをあしらったカフェ風の外観は、住宅街の中にあっても特に目を引く。2.エントランスを抜けると、ホテルのフロントを思わせる高級感漂う受付が。医療機関にありがちなホワイト系のクロスではなく、ストーン調の壁や間接照明を用いることで、シックな雰囲気演出。3.診察室は待合スペース側と処置スペース側の両方に連結しており、診察をした後は患者を待合室に戻すことなく治療や検査へ案内できる。4.内視鏡検査室は十分な広さを確保し、将来的な拡張の余地を残した。モニターを天井にすることで作業効率も向上。5.看護師が待機する処置スペースの中央部分からは、内視鏡検査室や点滴ブース、リカバリーブース、放射線検査室など各施設に目が届く造りに。必要最小限のスタッフでも効率的な医療を提供できるよう計算されている。

INTERVIEW

居心地のいいカフェのような佇まいと
効率的な医療を提供するための工夫が共存

地下鉄「福住駅」から福住中央通を羊ヶ丘通に向かって少し進むと左手に見えてくる、黒い壁と大きな窓が印象的なシックな平屋。一見、おしゃれなカフェを思わせますが、実はこちら内科・消化器内科を専門とするクリニック。ともに消化器内視鏡専門医でもあるご夫婦が、2024年11月に開院されました。独立するにあたって、おふたりが考えたのは地域の方たちから愛される、誰もが入りやすいクリニックを作ること。「居心地のいいカフェのような雰囲気にしたいというのは妻と一致していました。『いかにも医療機関です』という雰囲気にはしたくなかったの」そう話すのは小池祐太先生。その想いはシックな外観だけでなく、随所に息づいています。

何と言っても特徴的なのは、折り上げ天井に間接照明をあしらった待合スペース。優しい光が差し込む大開口窓とあまって、空間に開放感を演出しています。窓際にはUSBポートとコンセントを備えたカウンター席を設置。診察を待つ間も、まるでカフェにいるかのような感覚でくつろげます。内装に関しては奥様の意向が反映されているようで、大きな鏡と洗面ボウルを2つ設置したホテルライクな手洗い場など、女性目線での細やかな配慮が感じられます。

診療スペースにも効率的な医療を提供するための工夫が施されています。メインとなる診察室は2部屋。さらに通常の診

察の動線から外れた場所に発熱外来用の診察室を独立して設置し、感染症対策にも配慮しています。

各診察室には待合スペースと処置スペース、双方につながるドアを設置。診察から処置までの一連の流れが非常にスムーズです。3つある点滴用ブースは、周囲の目が気にならない半個室にしました。時間を要する点滴の間も、落ち着いて過ごせそうです。

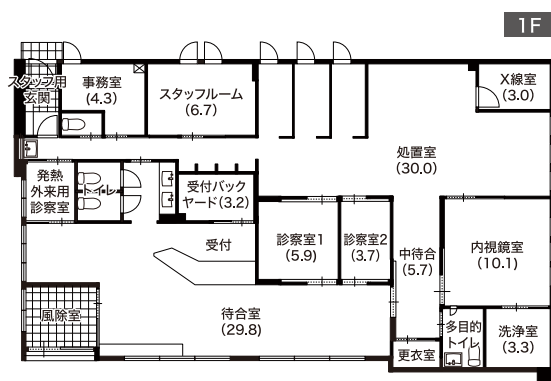
処置スペースの中でも特にこだわったのは、やはり内視鏡検査室。「床に機材の配線が這っているようなレイアウトにはしたくなかった」と話す小池先生。モニターを天吊りにすることで足元をすっきりさせ、検査の効率性と安全性も高めました。内視鏡検査用のベッドは可動式で、鎮静状態にある患者さんをベッドで休ませたまま、隣室のリカバリースペースに運べるよう工夫されています。

「理想通りのクリニックができて、妻も私も満足しています」そう笑顔を見せる小池先生。開院して半年ほどですが、きれいなクリニックができたことと近隣の方たちからは早くも好評で、若い世代の来院も増えてきているそうです。地域に愛されるクリニックとして、今後のさらなる発展が期待されます。



小池祐太 先生

平面図



DATE 敷地面積 / 379.34㎡ (120.19坪)
 建築面積 / 219.09㎡ (66.27坪)
 1F床面積 / 215.66㎡ (65.24坪)
 延床面積 / 215.66㎡ (65.24坪)

案内図



「愛着ある土地を、愛される場所にしたい」

土地活用は三井ホーム



三井ホームの木造医院建築



※2014年度～2021年度累計 住宅産業研究所調べ ※住宅併用しない木造委員建築の新築着工棟数実績 ※一部データ欠損エリアがあります。詳しくはお問い合わせください

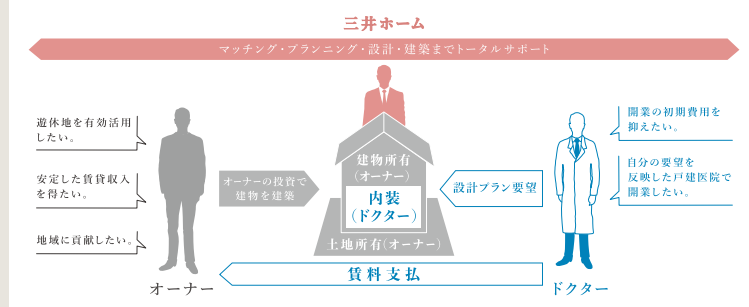
ドクターズレントハウス®

ドクターズレントハウスは資産活用を計画される土地オーナー様に土地・建物をご提供いただき、開業を希望されるお医者様にご入居いただく「賃貸医院」です。

[適している立地条件・面積など]

- 診療圏調査による来院患者数が見込める立地
- 通りからの視認性が良い ●バス通りなど生活動線上にある
- 概ね60坪以上 ●住宅街に立地していることが望ましい

ドクターズレントハウスの仕組み



六本松リウマチ膠原病クリニック



小金井 竹田内科・小児科・在宅クリニック

三井ホームの医院建築

WITH DOCTORS

会員様専用コンテンツ

独立開業をご検討されている先生はもちろんのこと、開業医として活躍中の先生の医院建替えやリフォーム、事業承継、資産についてのご相談まで、ご登録いただいた先生方のご相談やご計画の内容に合わせた資料と情報をお届けします。



三井ホーム

三井ホーム北海道株式会社

〒001-0010 北海道札幌市北区北10条西2丁目1番地2 TEL.011-729-2431 FAX.011-729-2428